

## プロダクトデータシート

## SikaForce®-840 L07

## 2成分形ポリウレタン系構造用弾性接着剤

代表的な製品データ (その他の情報は安全データシートを参照)

特性	SikaForce®-840 L07 (A)	SikaForce®-840 (B)
主成分	ポリオール	イソシアネート
色 (CQP001-1)	ブラック	ブラック
密度 (未硬化)	1.16 g/cm <sup>3</sup>	1.27 g/cm <sup>3</sup>
	混合後 (計算値)	
	1.21 g/cm <sup>3</sup>	
混合比率	体積比 100 : 100 重量比 100 : 109.5	
粘度 (CQP029-4)	10 s <sup>-1</sup> の時 22 Pa·s <sup>A</sup>	60 Pa·s <sup>A</sup>
施工温度範囲	15 ~ 30 °C	
オープンタイム (CQP046-11 / ISO 4587)	7 分 <sup>B, C</sup>	
ハンドリングタイム (CQP046-11 / ISO 4587)	20 分 <sup>B, C</sup>	
硬度 (ショアA) (CQP023-1 / ISO 48-4)	95 <sup>B</sup>	
引張り強度 (CQP036-2 / ISO527)	15 MPa <sup>B, D</sup>	
破断時の伸び (CQP036-2 / ISO527)	100 % <sup>B, D</sup>	
E-モジュラス (CQP036-2 / ISO527)	伸び率 0.05 ~ 0.25 %	350 MPa <sup>B, D</sup>
引張りせん断強度 (CQP046-9 / ISO4587)	15 MPa <sup>B, C, D</sup>	
ガラス転移点 (CQP509-1 / ISO 6721)	-45 °C <sup>D</sup>	
保存期間	カートリッジ ペール缶	6 ヶ月 <sup>E</sup> 12 ヶ月 <sup>E</sup>

CQP = Corporate Quality Procedure  
D) 23 °Cで1週間硬化A) 試験温度: 20 °C  
E) 10 ~ 30 °Cで保存

B) 23 °C / 50 % r. h.

C) 接着寸法: 25 x 12.5 x 1.5 mm

## 製品概要

SikaForce®-840 L07 は、常温で硬化し、柔軟性のある、2成分形ポリウレタン系構造用接着剤です。複合材や塗装鋼板の接着のために開発されており、幅広い温度変化に対して優れた安定性を示します。本接着剤は、速硬化で強度発現が速いことを特徴としています。また、未硬化の間は垂れにくい性状を持ち、圧縮性にも優れています。

## 特長

- 構造強度と柔軟性の両立
- 幅広い温度域で安定した機械特性を実現
- 常温での極めて速い強度の立ち上がりで生産スピードの速い組立工程に適合
- 垂れにくい性状
- 硬化前は圧縮性に優れる
- 低臭気
- 溶剤およびPVCを含まない

## 適用範囲

SikaForce®-840 L07 は、輸送機器及び工業製品市場における複合材料(CFRP、GFRPなど)や塗装鋼板の接着にお使いいただける構造用弾性接着剤です。本製品は施工経験のある専門業者による使用を前提としています。実際に使用する被着材に対する接着性と使用条件との適合性の事前確認を必ず実施してください。

## 硬化機構

SikaForce®-840 L07 は、2成分の化学反応により常温で硬化します。温度が高い条件では硬化が促進され、オープンタイムは短くなります。また、湿度が高い条件においてもオープンタイムは短くなります。塗布時のビード寸法が大きい場合、製品の反応熱により硬化反応が促進され、作業時間とハンドリングタイムが短くなります。オープンタイムに到達すると、非常に速いスピードで硬化反応が進み、数分の間に粘度は急上昇します。

## 耐薬品性

耐薬品性や熱への暴露に関しては、実用途に即したテストで確認する必要があります。

## 施工方法

### 下地処理

表面は清潔で乾燥させ、グリス、オイル、そしてホコリを完全に除去してください。追加の表面処理の必要性は被着材の種類や仕様によって異なりますが、長期的な接着性の確保には欠かせません。全ての表面処理の手順は、組立工程での具体的な条件を考慮した上で、実際に使用される被着材での事前試験によって確認する必要があります。

### 施工

カートリッジを使用する場合: スタティックミキサーを取り付ける前に、A剤とB剤が均一に吐出されるまで捨て打ちを行います。次に、ミキサーを装着し、塗布の前にビードの最初の数cmを捨て打ちしてください。

SikaForce®-840 L07 は、ピストンタイプのエアまたは電動ガンを使用して、デュアルカートリッジから吐出してください。

ペール缶を使用する場合: 適切な2液タイプ用装置を使用し、個別の用途に合わせたスタティックミキサーで吐出してください。

適切なポンプシステムの選定と設定に関するご質問等は、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスまでお問い合わせください。

## 除去

未硬化の SikaForce®-840 L07 は、Sika® Remover-208または他の適切な溶剤を用いて工具や機器から取り除いてください。手など皮膚に付着した場合は、直ちに Sika®Cleaner-350Hのようなウエットタオルで拭き取るか、適切な工業用ハンドクリーナーと水で洗い流してください。溶剤は使用しないでください。

## 保管条件

SikaForce®-840 L07 は、10°Cから30°Cの乾燥した場所に保管してください。直射日光や霜にさらさないでください。パッケージを開封後は、内容を湿気から保護してください。輸送中の最低許容温度の条件は、-20°C、最長7日間です。

## その他の情報

ここに記載されている内容は、一般的な情報です。具体的な施工に関するアドバイスは、シーカ・ジャパン(株)テクニカルサービスにお問い合わせください。以下の資料はご要望に応じて提供いたします。

- 安全データシート (SDS)

## 荷姿

SikaForce®-840 L07 (A+B)

デュアルカートリッジ	400 ml
ミキサー: Sulzer MixPac™ MFQ 08-24T	

SikaForce®-840 L07 (A)

ペール缶	23 l
------	------

SikaForce®-840 (B)

ペール缶	23 l
------	------

## データについて

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

## 健康と安全に関する情報

化学製品の安全な運搬・作業・保管・廃棄を行うために、物質、環境、毒性その他の安全性に関する情報が記載された安全データシートの最新版を、必ずご確認ください。

## 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照ください。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。